

# 物件管理システム

## RIK物件管理システムから作成したPDFファイルが開かない

Windowsの更新後、PDFファイルをダブルクリックしても開かない場合があります。

その場合の対処方法です。

1. まずPCを再起動します。
2. 起動完了後、デスクトップにあるAcrobat Reader DCのアイコンをダブルクリックで開きます。  
デスクトップにアイコンがない場合スタートメニューより開きます。



3. メニューバー編集より環境設定をクリックします。

# 物件管理システム

編集 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)		
	元に戻す(U)	Ctrl+Z
	やり直し(R)	Shift+Ctrl+Z
<hr/>		
	切り取り(T)	Ctrl+X
	コピー(C)	Ctrl+C
	貼り付け(P)	Ctrl+V
	削除(D)	
<hr/>		
	すべてを選択(L)	Ctrl+A
	選択を解除(E)	Shift+Ctrl+A
<hr/>		
	ファイルをクリップボードにコピー(B)	
<hr/>		
	スナップショット(A)	
<hr/>		
	スペルチェック(K)	▶
<hr/>		
	簡易検索(F)	Ctrl+F
	高度な検索(V)	Shift+Ctrl+F
<hr/>		
	保護(I)	▶
	アクセシビリティ(Y)	▶
<hr/>		
	ツールを管理(M)	
	環境設定(N)...	Ctrl+K

4. 分類項目よりセキュリティ（拡張）を選択します。

# 物件管理システム

環境設定

分類(G):

フルスクリーンモード

ページ表示

一般

注釈

文書

3Dとマルチメディア

JavaScript

アクセシビリティ

アドビオンラインサービス

インターネット

スペルチェック

セキュリティ

セキュリティ (拡張)

トロッカー

フォーム

マルチメディア (従来形式)

マルチメディアの信頼性 (従来形式)

ものさし (2D)

ものさし (3D)

ものさし (地図情報)

ユーザー情報

レビュー

検索

言語

署名

信頼性管理マネージャー

単位

電子メールアカウント

読み上げ

5. サンドボックスによる保護の起動時に保護モードを有効にするのチェックを外します。

# 物件管理システム

×

サンドボックスによる保護

☒ 起動時に保護モードを有効にする(M)

☐ AppContainer (ベータ版) で実行(U)

保護されたビュ    ☒ オフ(O)

☐ 安全でない可能性のある場所からのファイル(P)☐ すべてのファイル(A)

拡張セキュリティ

☒ 拡張セキュリティを有効にする(E)

☐ クロスドメインログファイル(Q)    表示(M)

セキュリティ特権の場所

セキュリティ設定によってワークフローに悪影響が生じる場合は、「セキュリティ特権の場所」を使用して、信頼する特定のファイル、フォルダーおよびホストを選択し、セキュリティ設定の制限を無視することができます。「セキュリティ特権の場所」を使用すると、作業の安全を確保したまま、ワークフローの項目に信頼を付与できます。

☐ 有効な証明書を持つ文書を自動的に信頼する(U)

☒ Win OS セキュリティゾーンのサイトを自動的に信頼する(S)    Windows 信頼済みサイトを表示(N)

ファイルを追加(I)    フォルダーのパスを追加(D)    ホストを追加(H)    削除(R)

[保護されたビュとは？](#)    [拡張セキュリティとは？](#)    [セキュリティ特権の場所とは？](#)

OK    キャンセル

6. 続行の確認が出ますので「はい」で進みます。

7. OKボタンで閉じて、PDFファイルの起動確認を行います。

一意的なソリューション ID: #1835

製作者: ヘルプデスク

最終更新: 2017-12-05 13:16

ページ 4 / 4

(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-06-03 21:12:00

URL: <http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=23&id=836&artlang=ja>